

2026年度

通信教育実施計画

- 学習の手引き -



学校法人 山本学園

緑誠蘭高等学校

はじめに

通信制高校では自学自習が基本です。自分のペースで学習を進めるために、この「学習の手引き」をよく読んで、計画的に学習が進められるようにしましょう。単位を修得する条件や卒業に必要な単位数などを確認して、卒業までのイメージを持って自分に合った時間割をつくるのが大切です。

自学自習しながら計画的に学習を進めるためには、強い意志が必要です。自分からやろうという気持ちを高めて、最後までやり遂げ、積み上げていくのが大切です。ときには思い通りにできないときもあるかもしれませんが、そんなときでもあきらめずに一歩ずつ進んでいってほしいと思います。そして、最後まで学習を継続して卒業を迎えたとき、その継続する力は、きっと社会を生き抜く力となることでしょう。

緑誠蘭高等学校では、各学科に共通する各教科・科目（以後、普通科目という）のみを修得して卒業することは可能ですが、何か一つでよいので、基礎的な専門知識・技能の取得・習得にチャレンジをして、社会で生き抜く力を育ててほしいと願っています。在学中に自分が好きなことや得意なことを見つけてください。

進路が決まり、皆さんが無事に卒業する日を迎えられることを願っています。



蘭本校：長野県南木曾町

< 目 次 >

はじめに	P 1
1. 目指すべき学校像（スクールミッション）	P 5
三つの方針（スクールポリシー）	
育成を目指す資質・能力に関する方針（グラディエーションポリシー）	
教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）	
生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）	
2. 単位制高等学校について	P 8
単位制高等学校とは	
登録科目の修得方法	
卒業要件	
3. 教育課程表	P 9
2026年度入学生用教育課程表	
2026年度サテライト知立校在宅コース入学生用教育課程表	
4. 学習の進め方	P11
通信過程の学習のポイント	
5. 登校時授業（スクーリング・遠隔授業）の受け方	P12
スクーリング（授業の配信側）	
遠隔授業（授業の受信側）	
授業の受け方の流れ	
日課表	
6. レポートについて	P14
7. 単位認定試験について	P15
受験資格	
受験上の注意	
試験返却	
追試験	
8. 単位修得と成績評価	P16
単位修得	
成績評価	
9. 特別活動について	P16
特別活動の内容	
10. 卒業までの単位修得計画を立てて、受講登録をしよう！	P17
卒業までの単位修得計画を立てる前に	
学修期	

2026年度の登校イメージ

履修計画	P18
① 必履修科目	
② 選択必履修科目	
③ 積み上げ科目	
④ 分割履修科目	
⑤ 選択科目	
⑥ 学校設定科目	
⑦ 信州学・伝統工芸、ブッシュクラフトについて	
時間割	P20
受講登録	P21
専門コース受講登録	P21
検定に挑戦してみましよう	P23
受講登録の基本ルール	P23
受講登録のモデルプラン（3年間で卒業）	P24
① 基礎的なコンピュータスキルを身につけて卒業（推奨モデル）	
② 普通科目のみ修得で卒業	
国語・数学・英語の基礎学力に自信がない場合	
③ 専門コース併修で卒業	P25
A. プログラミングコース修得	
B. CGコース修得	
C. 調理スイーツコース修得	
D. サテライト知立校在宅コースのモデル	
現時点での学習状況を確認しましょう！	P27
卒業までの単位修得計画を立てよう！	
単位修得計画表	P28
単位修得計画表（サテライト知立校在宅コース）	P29
11. その他	P30
家庭学習からの登校を目指す生徒へ	
サテライト知立校在宅コースの生徒へ	
SMLシステムについて	
12. シラバス	P31
国語	
地理・歴史	P32
公民	P33
数学	P34

理科	P35
保健体育	P36
芸術	P37
外国語	P38
家庭	P39
情報	P40
理数	P41
商業	P42
総合的な探究の時間	P43
学校設定科目1	P44
学校設定科目2	P45
学校設定科目3	P46
プログラミングコース	P47
CGコース	P48
調理スイーツコース	P49
13. 使用教科書等一覧	P50



A R授業受講風景

1. 目指すべき学校像(スクールミッション)

緑誠蘭高等学校は、中学校教育の基礎の上に、広域通信制（長野県・岐阜県・愛知県・三重県）による高等学校教育を行い、自然豊かな環境の中で信州学を学ぶことを通して、誠実で豊かな情操をもち、自主自立できる人を育てることを目的とします。

また、緑誠蘭高等学校の母体である山本学園の建学の精神（校訓）「誠の道」を踏襲し、開学後半世紀以上にわたり培ってきた教育の成果と、多くの生徒が自主自立を果たしてきた実績を生かし、社会で生き抜く力をもつ生徒を育みます。



「誠の道」

- 一、平素から勉学に努め、授業中は静粛を旨とする。
- 一、長上を敬い、素直に教えに従う。
- 一、学友には、親切を第一とする。
- 一、心正しく、言葉美しく、身なりは清潔にする。
- 一、骨みを惜しまず、親に感謝する。

三つの方針（スクールポリシー）

育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

自然豊かな環境の中で信州学を学ぶことを通して、誠実で豊かな情操をもち、自主自立できる人を育てます。

1 身に付けてほしい力

- ・ 当たり前のことは当たり前に行う力
- ・ 人を理解し、誰とでも関わることができるコミュニケーション力
- ・ 幅広い基礎学力と専門知識を基にした課題解決力
- ・ 他者を尊敬し、協働できる道徳心
- ・ 前に踏み出す力、考え抜く力、チームで働く力などの社会人基礎力、社会参画力
- ・ 豊かな自然環境に触れることで育まれる、自然を愛する心
- ・ アウトドア活動や防災技術を身に付け、自然災害が起きても生き抜く力
- ・ 伝統技能体験や多様な文化財を通して信州学を学び、それらを大切にできる心

2 育てて欲しい姿

- ・ 自ら判断し、社会を生き抜くことのできる人
- ・ 誰とでも分け隔てなく協働できる人
- ・ 専門知識の基礎を学び、より専門性の高い職業に就くことができる人
- ・ 伝統産業や歴史的建造物等、故里の文化を理解できる人
- ・ 自然を愛し、自然とともに生活できる人

教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）

生徒の多様性を尊重し、個々に合った教育課程を編成するとともに、キャリア教育を実践します。基礎学力の定着を重視し、小中学校の学び直しから始め、就職・進学へつながる学習指導を行います。また、単位制を採用し、高等学校（前籍校を含め）に3年以上在籍することにより、生徒の成長に応じた卒業を目指します。

1 教育内容・編成

- ・生徒の多様性を尊重し、場所を選ばず学習できる環境を提供します。
- ・登校を重視する生徒には、登校して学習できる環境を提供します。
- ・義務教育段階の基礎学習を学び直す科目を設け、苦手教科を克服する機会を設けます。
- ・「各学科に共通する各教科・科目」は、高等学校基礎学力程度にとどめ、学習意欲が損なわれない教育課程を編成します。
- ・自然豊かな環境の中で、伸び伸びと学習できるよう配慮した科目を設けます。
- ・キャリア教育につながる専門基礎科目を設け、将来を見据えた知識・技能を身につけ、「自主自立できる人を育てる」教育課程を編成します。
- ・「各学科に共通する各教科・科目」以外に、本校独自の多彩な科目を設け、生徒の学習意欲の向上を図ります。
- ・探究学習に重点を置き、多彩なテーマを設定して、探究心を高める教育課程を編成します。

2 教育方法・実施

- ・登校学習、家庭学習、面接指導施設をまたいだ学習など、生徒が学習スタイルを選択できます。
- ・面接指導では授業を実施し、法定面接指導回数以上の面接指導を行うことで、登校意欲を向上・維持を図ります。
- ・各校舎および学習等指導施設はオンラインで結ばれ、リアルタイムで同一授業を受講できます。授業は録画し、後日オンデマンドで配信を行うため、家庭学習者や未受講者も学習や復習が可能です。
- ・登校を重視する生徒は、週1～3日程度の登校に加え、自習室を利用して学習サポートを受けることができます。
- ・主要5教科において、小中学校の学び直しを重視した科目「基礎教養」を設け、高等学校の学習に入る前に履修・修得することで、学習への自信を育てます。
- ・「信州学伝統工芸」・「ブッシュクラフト」科目を設け、自然豊かな長野県で実習を中心とした学習を行います。
- ・有資格者によるコンピュータ、調理・スイーツの専門科目を設け、次の進路につながる学習を行います。
- ・生徒の多様性を尊重し、学習意欲を高める「学校設定科目」を多く設けます。
- ・探究学習では、「やってみよう」「解決してみよう」を実践できるよう、各期で異なるテーマに取り組みます。
- ・特別活動では、帰属意識を高めるとともに、多様な文化、生活の体験や進路選択の一助になる体験型学習を行います。併せて、防犯・防災・成人教育等にも取り組みます。

生徒募集方針（アドミッション・ポリシー）

基礎学力の不足や生活習慣の不安定さを理由に入学をためらう必要はありません。本校では、自学自習しようとする意欲と学習への向上心を持ち、継続的な努力を惜しまない生徒を歓迎します。また、社会規範を守り、他者との関わりを大切にできる生徒を歓迎します。

歓迎する生徒像

- ・ 毎日登校することに不安はあるが、学習意欲のある人
- ・ 登校学習は難しいが、家庭で学びたい人
- ・ 学力に自信はないが、学習努力を惜しまない人
- ・ 前籍校を退学したが、高等学校の卒業を目指したい人
- ・ 働きながら学びたい人
- ・ 専門的な科目を中心に学習をしたい人
- ・ 自然豊かな環境で学び、異文化に触れたい人
- ・ 社会規範を遵守できる人



CG専門コース



信州学・伝統工芸〈妻籠実習〉

2. 単位制高等学校について

○単位制高等学校とは

- ・決められた時間割通りに学習する「学年制」の高等学校とは異なり、自らの進路、目標に応じて自由に教科・科目を選んで受講し、学習することができるのが特徴です。
- ・時間割を自ら作ることができます。

○登録科目の修得方法

- ・受講した教科・科目の単位を修得するには、次の3つの要件を満たす必要があります。

- ① 受講登録時の時間割にある授業（スクーリング「面接指導」と遠隔授業）に出席する。

※ 最低限、スクーリングには必ず出席しなければなりません。遠隔授業（配信授業）は家庭でも視聴することができます。

- ② レポート（添削指導）を期限までに全て提出し、合格する。
- ③ 単位認定試験に合格する。

○卒業要件

- ・緑誠蘭高等学校を卒業するためには、次の4つの要件を充たす必要があります。

- ① 3年以上在籍する。
- ② 卒業認定単位数の74単位以上修得する。
学校設定科目は20単位まで卒業単位に含めることができます。
- ③ 本校設定必修科目「信州学・伝統工芸」または「ブッシュクラフト」から、2単位以上履修する。※在宅コースの生徒はその限りではありません。
- ④ 特別活動に30時間以上出席する。



調理・スイーツ専門コース

3. 教育課程表 (1) 2026年度入学生用 (サテライト知立校在宅コースを除く)

2026年度		教育課程表																			
履修制限	科目種類	教科	科目	2026年度				2027年度		法定及び学校指定単位数	必修及び選択	1単位につき									
				月	水	金	土	日	手定			法定	法定	開講	最大	レポート	スクリーン	授業総数	通関授業	減免後	
				○は開講、△履修可能、■は開講不可	前週	後週	前週	後週	単位数			レポート回数	スクリーン単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数	単位数
各教科に共通する各教科・科目	本科生で普通卒業を目指す生徒、科目別履修生	国語	現代の国語	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1		
			言語文化	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1		
			論理国語 a	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1		
				論理国語 b	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			文学国語 a	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1		
				文学国語 b	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			国語表現 a	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1		
				国語表現 b	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			地理・歴史	地理総合	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
				歴史総合	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			公民	公共	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
				倫理	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			政治・経済	政治	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
				経済	○	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			数学	数学Ⅰ	○	○	○	○	○	3	必修	3	1	3	3	9	3	8	6	2	
				数学Ⅱ a	○	○	○	○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
				数学Ⅱ b	○	○	○	○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
				数学 A	○	○	○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1	
			理科	科学と人間生活	○	○	○	○	○	2	必修	3	4	2	2	6	8	12	8	4	
				物理基礎	○	○	○	○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4	
化学基礎	○	○	○	○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4					
	生物基礎	○	○	○	○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
地学基礎	○	○	○	○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4					
	地学Ⅱ	○	○	○	○	○	2	必修②	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
保健体育	体育(2単位)	○	○	○	○	○	2	必修②	3	4	2	2	10	12	0	19	減免あり				
	体育(1単位)	○	○	○	○	○	7-8	必修②	1	5	1	8	1	5	7	0	5				
	保健	○	○	○	○	○	2	必修②	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
芸術	美術Ⅰ	○	○	○	○	○	2	選択必修③	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	美術Ⅱ	○	○	○	○	○	2	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	書道Ⅰ	○	○	○	○	○	2	選択必修③	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	書道Ⅱ	○	○	○	○	○	2	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	○	○	○	○	○	3	必修	3	4	3	3	9	12	18	12	6				
	英語コミュニケーションⅡ a	○	○	○	○	○	4	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	英語コミュニケーションⅡ b	○	○	○	○	○	4	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	論理・表現Ⅰ	○	○	○	○	○	2	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
家庭	家庭基礎	○	○	○	○	○	2	必修	2	2	2	2	4	4	6	4	2				
	家庭総合 a	○	○	○	○	○	4	必修	2	2	2	2	4	4	6	4	2				
情報	情報Ⅰ	○	○	○	○	○	2	必修	2	2	2	2	4	4	6	4	2				
	情報Ⅱ	○	○	○	○	○	2	必修	2	2	2	2	4	4	6	4	2				
理数	理数探究基礎(集中)	○	○	○	○	○	1	選択	1	1	1	1	1	1	3	2	1				
	理数探究	○	○	○	○	○	2-5	選択	1	1	2	4	2	2	4	3	1				
総合的な探究の時間(2単位)				○	○	○	○	○	3-6	必修④	2	2	2	4	4	6	0	4			
総合的な探究の時間(集中・1単位)				○	○	○	○	○	3-6	必修④	2	2	1	6	2	4	0	3			
専門科目	専攻1	商業	ビジネス基礎	▲	▲	▲	▲	▲	2	選択	3	2	2	2	6	4	8	6	2		
			グローバル経済	▲	▲	▲	▲	▲	2	選択	3	2	2	2	6	4	8	6	2		
			マーケティング	▲	▲	▲	▲	▲	2	選択	3	2	2	2	6	4	6	4	2		
			課題研究	▲	▲	▲	▲	▲	3-6	選択	2	3	3	6	6	9	20	15	5		
			情報処理	▲	▲	▲	▲	▲	2-3	選択	2	3	2	2	4	9	12	9	3		
学校設定教科・科目	専攻2・3	一般	基礎教養(数学)	△	△	△	△	△	2	選択⑤	3	2	2	2	6	4	6	4	2		
			基礎教養(国語)	△	△	△	△	△	2	選択⑤	3	2	2	2	6	4	6	4	2		
			基礎教養(英語)	△	△	△	△	△	2-10	選択⑤	3	2	2	10	6	4	6	4	2		
			基礎教養(理科)	△	△	△	△	△	2	選択⑤	3	2	2	2	6	4	6	4	2		
			基礎教養(社会)	△	△	△	△	△	2	選択⑤	3	2	2	2	6	4	6	4	2		
			英語会話実習(集中)	○	○	○	○	○	2	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4		
			信州学・伝統工芸	○	○	○	○	○	2-10	選択必修⑥	2	2	2	10	4	4	8	0	4		
			ブッシュクラフト	△	△	△	△	△	2-6	選択必修⑥	2	4	2	2	4	8	10	2	8		
			パソコン基礎	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3		
			ビジネス文書演習Ⅰ	△	△	△	△	△	1-4	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3		
		プレゼンテーション	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3			
		情報処理演習Ⅰ	△	△	△	△	△	2-4	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3			
		WEBデザイン	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3			
		データベース	○	○	○	○	○	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3			
		教養人文	△	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1	2	2	2	4	3	1			
		教養探究	△	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1	6	2	2	4	3	1			
		教養自然科学	△	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1	2	2	4	3	1				
		専門基礎	プログラミング基礎(PGコース)	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3		
			C/G基礎(C/Gコース)	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	6	3		
			ケンケンダ・スイーツ(調理S1コース)	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	0	6		
ハンドクラフト(マテリアル)	△		△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	9	0	3				
ビジネス文書演習Ⅱ	△		△	△	△	△	2-4	選択	2	3	2	4	4	6	9	6	3				
情報処理演習Ⅱ	△		△	△	△	△	2-4	選択	2	3	2	4	4	6	9	6	3				
プログラミング応用Ⅰ(集中)	△		△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
プログラミング応用Ⅱ(集中)	△		△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
C/G応用Ⅰ(集中)	△		△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
C/G応用Ⅱ(集中)	△		△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
調理コース	調理スイーツ実習Ⅰ(集中)	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
	調理スイーツ実習Ⅱ(集中)	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
	調理スイーツ実習Ⅲ(集中)	△	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
フューション	フューション造形実習Ⅰ(集中)	○	○	○	○	○	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
	フューション造形実習Ⅱ(集中)	○	○	○	○	○	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				

※1 専門科目とは、専攻1(専攻2・3)に「選択」の教科・科目の総称です。
 ※2 学校設定教科の科目で単位数(7.4単位)に含めることができる単位数は、2.0単位までです。但し、2.0単位を超えて修得することはできません。
 ※3 学校設定及び学校設定教科とは、学校設定教科・科目の総称です。
 ※4 最大修得可能単位数とは、卒業単位(7.4単位)に含めることができる最大修得単位数です。
 ※5 授業総数は、出席時間のみであり、実際の授業数と若干異なることがあります。

(2) 2026年度サテライト知立校在宅コース入学生用

2026年度		教育課程表 (S T知立校在宅コース)																			
履修制限	科目種類	教科	科目	2026年度				2027年度		法定及び学校標準単位数	必修及び選択	1単位につき							姉妹高等学校開講		
				月本コース		大会コース		予定				法定レポート回数	法定レポート単位数	開講単位数	最大修得可能単位数 ※3	レポート提出回数	スクリーンショット単位数	授業総数(単位別) ※4	遠隔授業単位数	減価後レポート単位数	
				前	後	前	後	前	後												
				○は開講、△は履修可能	○は開講、△は履修可能	○は開講、△は履修可能	○は開講、△は履修可能	○は開講、△は履修可能	○は開講、△は履修可能												
各学科に共通する各教科・科目 本科生で普通授業を担う生徒・科目別履修生	国語	現代の国語	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
		言語文化	○		○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
		論理国語 a			○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
		論理国語 b				○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		文学国語 a	○			○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		文学国語 b		○		○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		国語表現 a			○	○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		国語表現 b				○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		地理・歴史	地理総合	○	○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
			歴史総合	○		○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
	公民	公共	○		○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
		倫理			○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
		政治・経済		○		○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
	数学	数学Ⅰ	○		○	○	3	必修	3	1	3	3	9	3	8	6	2				
		数学Ⅱ a			○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
		数学Ⅱ b				○	○	4	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		数学A		○	○	○	2	選択	3	1	2	2	6	2	4	3	1				
	理科	科学と人間生活	○	○	○	○	2	必修	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
		物理基礎				○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4			
		化学基礎				○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4			
		生物基礎	○			○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4			
		地学基礎		○	○	○	○	2	選択必修①	3	4	2	2	6	8	12	8	4			
	保健体育	体育(2単位)		○	○	○	○	7-8	必修②	2	10	2		2	10	0	10				
		体育(1単位)		○	○	○	○	7-8	必修②	1	5	1	8	1	5	7	0	5			
		保健	○		○	○	○	2	必修	3	1	2	2	6	2	4	3	1			
		美術Ⅰ	○		○	○	2	選択必修③	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	芸術	美術Ⅱ			○	○	2	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
		書道Ⅰ	○		○	○	2	選択必修③	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	○		○	○	3	必修	3	4	3	3	9	12	18	12	6				
		英語コミュニケーションⅡ a				■	4	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4				
英語コミュニケーションⅡ b					■	4	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4					
家庭	家庭基礎				○	2	選択	3	4	2	2	6	8	12	8	4					
	家庭総合 a		○	○	○	4	必修	2	2	2	2	4	4	6	4	2					
	家庭総合 b	○			○	○	4	必修	2	2	2	2	4	4	6	4	2				
情報	情報Ⅰ	○		○	○	2	必修	2	2	2	2	4	4	8	6	2					
	情報Ⅱ				○	○	2	選択	2	2	2	2	4	4	8	6	2				
理数	理数探究基礎(集中)		△	△	△	1	選択	1	1	1	1	1	1	3	2	1					
	理数探究				■	2-5	選択	1	1	2	4	2	2	4	3	1					
総合的な探究の時間(2単位)				○	○	○	○	3-6	必修④	2	2	1	6	2	2	0	2				
総合的な探究の時間(集中・1単位)				△	△	△	△	3-6	必修④	2	2	1	6	2	2	0	2				
学校設定教科 ※1・2	一般	基礎教養(数学)	△	△	△	△	2-10	選択⑤	3	2	2		6	4	6	4	2				
		基礎教養(国語)	△	△	△	△	2-10	選択⑤	3	2	2		6	4	6	4	2				
		基礎教養(英語)		△	△	△	2-10	選択⑤	3	2	2	10	6	4	6	4	2				
		基礎教養(理科)	△	△	△	△	2-10	選択⑤	3	2	2		6	4	6	4	2				
		基礎教養(社会)		△	△	△	2-10	選択⑤	3	2	2		6	4	6	4	2				
		ビジネスマナー		△	△	△	2	選択	3	2	2	2	6	4	6	4	2				
		信州学・伝統工芸	○	○	○	○	2-10	選択	2	2	2	10	4	4	4	0	4				
		教養人文	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1		2	2	4	3	1				
	P・CGコース	CG基礎	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1	6	2	2	4	3	1				
		プログラミング基礎(PGコース)	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1		2	2	4	3	1				
		プログラミング基礎(CGコース)	△	△	△	△	1-6	選択	2	2	1		2	2	4	3	1				
		プログラミング応用Ⅰ	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
		プログラミング応用Ⅱ	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
		CG応用Ⅰ	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
		CG応用Ⅱ	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6				
調理コース	調理実習Ⅰ	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6					
	調理実習Ⅱ	△	△	△	△	2	選択	2	3	2	2	4	6	15	0	6					

※1 学校設定教科の科目で卒業単位数(7.4単位)に充てることのできる基礎数は、3.0単位までです。但し、2.0単位を超えて履修することはできません。
 ※2 学校設定及び学校設定教科とは、学校設定教科・科目の総称です。
 ※3 最大修得可能単位数とは、卒業単位数(7.4単位)に含めることのできる最大修得単位数です。
 ※4 授業総数は、計画時間数のものであり、実際の授業数と異なることがあります。

4. 学習の進め方

通信制課程の学習は、自分で計画を立て、学習に取り組み、学習内容を理解しようとする態度、つまり「自学自習」が必要です。授業（スクーリングと遠隔授業）に出席し、教科書を使って学習し、科目ごとに決められた枚数のレポートをこなし、添削指導を受けます。授業に全て出席し、提出したレポートを合格すると、単位認定試験を受けることができます。単位認定試験前にテスト勉強をして試験に臨みます。単位認定試験に合格すると、単位を修得することができます。

○通信課程の学習のポイント

- ① 受講登録 1年間で受講する科目を前期・後期ごとに決め、自分で時間割を作ります。
年間修得単位数の最大は原則34単位です。
※自分で登校日を決めることになるので、空き日にアルバイトや趣味等ができます。
- ② 自学自習 自学自習が基本です。学校に登校してフリースペース等で自習、または家庭で自習します。
※学校で自習すれば、わからないことがあった時、すぐに職員室の先生に聞けます。
- ③ 登校 受講登録した授業に出席します。
※家庭において遠隔授業等の視聴も可能ですがスクーリング（面接指導）に必ず出席しないと単位の修得ができません。
- ④ レポート合格 計画的に学習を進め、提出回数分のレポート課題を期限までにこなし、提出します。
※レポートの解答欄に空欄があると、再提出となります。
- ⑤ 単位認定試験受験 単位認定試験に向けて、自学自習の内容やレポート、スクーリングを通して学習したことを自分なりに整理し、試験に臨みます。
- ⑥ 単位認定試験合格 合格した科目の単位数が修得済単位数に加算されます。
※3年間以上の在籍で（前籍校の在籍期間を含む）、修得済単位数が74単位以上になった時、卒業できます。



プログラミング専門コース

5. 登校時授業（スクーリング・遠隔授業）の受け方

登校して受講する「授業」には、スクーリングと遠隔授業の2種類があります。

○スクーリング（授業の配信側）

- ・教科担当者が直接、対面で授業を行います。
- ・スクーリングには必ず出席しないといけません。
- ・スクーリングに欠席すると、履修期間終了後の「スクーリング補充制度」に参加しないと単位認定試験の受験資格が得られません。他校の補充制度に参加することも可能です。

<重要>

スクーリング補充制度には各校で開講時間の制限があります。科目により補充する時間数に限りがあります。他校の補充制度に参加する場合に限り追加で受けることができます。

やむを得ない事情（忌引き、学校感染症に罹患※1）で欠席をする場合は担任に相談してください。

※1 入学のしおりに掲載。発熱など体調不良はやむを得ない事情にはなりません。

健康管理をしっかりしましょう。

- ・スクーリングを欠席した場合は、スクーリング補充制度を受ける他に、欠席した授業内容を録画したビデオ（オンデマンド配信）を視聴し、「視聴報告書」を提出しなければなりません。

○遠隔授業（授業の受信側）

- ・教室のスクリーンに教科担当者が投影され、授業を受けることができます。
- ・遠隔授業を欠席した場合は、授業内容を録画したビデオ（オンデマンド配信）を、必ず学校または家庭等で視聴しなければなりません。また、視聴した内容を簡潔にまとめた「視聴報告書」を提出しなければなりません。
- ・遠隔授業の全てに出席もしくは「視聴報告書」を提出することにより、法定スクーリング時間数の減免措置ができます。したがって、本校のスクーリング時間数は、減免措置後のスクーリング時間数となっていますので注意してください。
- ・S T知立校の在宅コースの生徒は、自宅でのビデオ学習が中心となりますので、視聴後、「視聴報告書」を作成し、レポートと一緒にまとめて送付もしくは持参してください。登校型の時間割に合わせて在宅コース用の教室に登校し、遠隔授業をリアルタイム受講もしくは動画視聴もできます。詳しくは担当の先生に相談してください。
- ・以下の科目については、遠隔授業はありません。すべてスクーリングとなります。

体育	クッキング・スイーツ
ハンドクラフト	総合的な探究の時間、
信州学・伝統工芸	ブッシュクラフト
専門コースの応用 I および II	

○授業の受け方の流れ

- ・登校するにあたり、学習を受けるのに適切な服装・装飾であるか確認しましょう。
※ 学習の場にふさわしくないと判断する服装・装飾がある場合は指導します。
- ・授業には、教科書・ノート・筆記具など必要なものを忘れないようにしましょう。
- ・各自の「個人BOX」を確認して、授業に必要なプリント等を確認します。
- ・授業が始まるまでは、フリースペース等で、教科書やプリントなど授業の準備をした後、レポートに取り組むなどして過ごします。
- ・授業の開始時刻前には教室に入って席（自由席）について待ちます。10分以上の遅刻は欠席としますので遅刻しないようにしましょう。
※ 10分以内の遅刻の場合、該当生徒のみ授業を延長します。
- ・授業中、帽子をかぶる、フードをかぶる、サングラスをする、イヤホン・ヘッドフォンをする等、学習を受けるには不適切と判断する場合、その授業を欠席扱いとします。
- ・授業中は、必要なことをノートに取るようにしましょう。
- ・分からないことがあったら授業後に遠慮なく質問をしましょう。
- ・次の授業までの空き時間は、レポートに取り組むなどフリースペース等で自習をします。
- ・科目ごとに出席しなければならないスクーリング時間数が決まっています。
「3. 教育課程表」の「減免後スクーリング単位時間数」で前もって確認しましょう。
- ・単位認定試験は、スクーリングの時間数に加えることはできません。

○日課表

	開始時刻 ~ 終了時刻
第1限	9:20 ~ 10:10
第2限	10:20 ~ 11:10
第3限	11:20 ~ 12:10
昼休み	12:10 ~ 13:05
第4限	13:05 ~ 13:55
第5限	14:05 ~ 14:55
第6限	15:05 ~ 15:55

6. レポートについて

通信制では、自宅や学校で自学自習することが基本となります。その成果を学校へ提出し、家庭学習の認定となるものがレポートです。

- ・レポートは提出回数が決まっています。「3. 教育課程表」の「レポート提出回数」で確認してください。
- ・レポートは、教科書をよく読んで、自分で解答しなければいけません。他者のレポートを写す・写させる、他者がレポートを代筆するなど、学習に関する不正行為があれば、その科目の単位認定試験の受験資格を失います。
- ・正確な文字で、丁寧に作成するように心がけましょう。
- ・解答欄に空欄があったり、適当な解答をしていると判断した場合は、レポート提出を受理しません。わからないところは積極的に職員室にいる先生に聞きましょう。
- ・解答の内容がその科目の目標と照らし合わせ、満足できる場合に「レポート合格」になります。そうでない場合は「レポート不合格」となり、再提出となります。
- ・「レポート提出回数」分提出して、全て合格しないと、単位認定試験を受けることができません。
- ・レポート解答用紙は期の初めのガイダンスまたは最初の授業時に渡されます（個人BOXに入っている場合もありますので、登校時必ず個人BOXを確認しましょう）。
- ・レポート提出期限は必ず守りましょう。提出は提出BOX※2に入れてください。提出期限ギリギリで提出し、内容に不備があり、再提出になった場合、提出期限を過ぎることがあります。その場合はレポート不合格なり、単位認定試験受験資格を失います。事前に予定を立て提出期限間際に提出することはやめましょう。
 - ※2 ST知立校の在宅コースの生徒はレポートを学校に郵送します。
登校して提出BOXに提出してもかまいません。
- ・提出されたレポートは、科目担当の先生が添削し、個人BOXに返却※3します。
 - ※3 ST知立校の在宅コースの生徒は添削されたレポートを家庭に郵送します。
今後の予定ですが、タブレット等で送受信できるようになります。
- ・添削されたレポートを使って復習をして、単位認定試験に備えます。
- ・単位認定試験はレポートやスクリーニングでの学習内容を中心に出题されます。
- ・添削されたレポートは、あなたの大事な「学習記録」です。卒業するまで保管し、紛失しないようにしましょう。



テーブルマナー実習（ホテルにて）

7. 単位認定試験について

単位認定試験は、各期の最後に実施します。

○受験資格

- ・スクーリングの必要出席数を満たし、レポートを全て提出し合格している。
※スクーリング出席回数もレポートも十分学習されたという認定が必要です。

○受験上の注意

- ・机には筆記用具だけ置く。携帯電話・スマートフォン等は電源を切り、鞆の中にしましましょう。
- ・スマートウォッチを着けての受験は認められません。
※ 受験教室の前面に時計が有ります。
- ・遅刻した場合は、残りの時間で受験することになります。
- ・途中退室はできません。
- ・不正行為と疑われるようなことはしないようにしましょう。
不正行為が認められた場合は、その科目は試験不合格となり単位不認定になります。

○試験返却

- ・受験した単位認定試験は、返却されません。
- ・成績については、「SMLシステムについて」を参照してください。

○追試験

- ・単位認定試験の獲得点数が認定基準に達しない場合には、追試験を行います。
日程は担任の先生から伝えますので、必ず受験してください。
- ・追試験期間中に合格できない場合は、単位不認定になります。
その場合、「履修」は認定されます。履修認定についての詳細は担任の先生に問い合わせてください。

○その他

- ・単位認定試験（追試験を含む）は、欠席が許されません。ただし、やむを得ない理由（忌引、学校感染症罹患、疾病・怪我、公欠、出席停止など、本人または保護者等からの事前連絡が必要）で欠席した場合は、再試験が認められます。その他の理由の場合は、原則未受験のためその科目は単位不認定となりますが、再試験料の1,000円を支払うことにより、特別再試験が認められます。ただし、2回目以降の試験欠席はいかなる理由があっても、特別再試験のみ認められます。

8. 単位修得と成績評価

○単位修得

- ・単位認定試験を受け、それらの成果がその科目の目標と照らし合わせ満足できることが認められる（単位認定試験合格）場合、単位が認定されます。
- ・「総合的な探究の時間」は、単位認定試験がありませんので、学習成果が総合的な探究の時間の目標と照らし合わせ満足できることが認められる場合、単位が認定されます。
- ・単位の認定は、前期・後期ごとに行います。
- ・単位が認定されると、認定科目の単位数が「修得済単位数」に加算されます。修得済単位数が74単位以上になると卒業ができます。

○成績評価

- ・評価は、学習の成果を5段階で表したものです。
- ・単位を修得した場合、5を最高に以下4、3、2の評価がつきます。
- ・評価1は単位不認定ですが、「履修」は認定されています。「履修」が認定されない場合評価は空欄となります。
- ・評価は、進学や就職の際に、高校における学習状況の資料として調査書に記載されます。
- ・観点別評価として、以下の観点別評価項目について、A・B・Cの3段階で評価します。
 - ① 知識・技能
 - ② 思考・判断・表現
 - ③ 主体的に学習に取り組む態度

9. 特別活動について

特別活動は、集団での活動を通して生徒が学校生活を送る上での基盤となる力や社会で生きて働く力を育むことを目的とした活動です。卒業の条件として、特別活動に30単位時間以上出席する必要があります。

○特別活動の内容

- ・学校行事 . . . 入学セレモニー、卒業式など
- ・特別活動（定期） . . . ガイダンス、キャリアパスポート、ブッシュクラフト説明会、交通安全教室、心のSOS教室、防災訓練など
- ・特別活動（不定期） . . . 警察講話、租税教室、選挙教室、自衛隊講話、性講話など
- ・特別活動（各校） . . . 進路講話、各校企画、各行事事前指導
- ・特別活動（全体） . . . 奇数年度：研修旅行、テーブルマナー（ホテル等実習）
偶数年度：校外学習、観劇会（劇団四季）

※ST知立校の在宅コースの生徒は、特別活動（全体）に該当する行事や校外活動には原則参加できません。

10. 卒業までの単位修得計画を立てて、受講登録をしよう！

○卒業までの単位修得計画を立てる前に

入学年度から何年間で卒業するのか、卒業目標年度を決めることが大切です。それには単位修得計画を立てる必要がありますが、まずは1年間の流れや曜日ごとの登校イメージ、受講登録のルールを学びましょう。

○学修期

- ・本校では、1年間を前期・後期の2期に分けて学修期間を設けています。
- ・下表は1年間の学習イメージです。
- ・期初の4月と10月に開講する科目が多いですが、6月と12月開講の科目も用意していますので、開講科目一覧表や時間割を見ながら計画的に受講登録をしましょう。

		前 期					後 期								
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	
授 業	登校型	ガイダンス	授業に出席(スクーリング*日に注意)			ガイダンス	プログラミング* CG 調理・スイーツ 集中スクーリング*	ブッシュクラフト	ガイダンス	授業に出席(スクーリング*日に注意)			ガイダンス	単位認定試験期間 追試験期間	プログラミング* CG 調理・スイーツ 集中スクーリング*
	在宅型		在宅型: 2週間 集中スクーリング*						在宅型: 2週間 集中スクーリング*						
	視聴報告	家庭で授業視聴の場合は 視聴報告書を提出			視聴報告書 最終提出		単位認定試験期間 追試験期間	家庭で授業視聴の場合は 視聴報告書を提出			視聴報告書 最終提出				
	スクーリング 補充					スクーリング* 補充期間						スクーリング* 補充期間			
レポート	全科目配布	レポートを計画に行う 提出は毎月末			レポート 最終提出		全科目配布	レポートを計画に行う 提出は毎月末			レポート 最終提出				
受講登録 三者面談						後期受講登録						次年度前期受講登録			

○2026年度の登校イメージ

- ・入学年度と単位修得状況により、「月・木コース」と「火・金コース」の2コースの登校日に分かります。原則該当する曜日と水曜に原則登校します。
 - ・「一度に受講する科目の最大人数は40名まで」と法律で決められていますので、登校する生徒数のバランスを考慮し、入学年度ごとに登校曜日を決めています。
- 但し、一部の生徒において開講科目の関係で異なるコースの科目を履修することがあります。その場合も該当科目のみ履修可とし、他科目の申請はできません。

2026年度					
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
クラス	月・木コース	火・金コース	学校設定科目 体育 (ST塩尻校を除く)	月・木コース	火・金コース
入学年度	右記以外	2026年度生 本年度卒業を 迎える生徒	全生徒	右記以外	2026年度生 本年度卒業を 迎える生徒
備考	各コース登校曜日以外は、原則登校ができません。ただし、学校で自主学習をしたい生徒や、特別に異なるコースの科目を履修した生徒は、その限りではありません。				

○履修計画

何年度の卒業を目指すのか、まず目標を立てて、現在修得している単位数と卒業予定年度までに修得しなければならない単位数を確認しましょう。その上で、卒業までに必要な履修科目の選択を進路も意識して「いつまでに」「どんな科目」を「何単位」取ればよいのか、計画を立てることが大切です。次の科目を組み合わせる自分の卒業年度までの履修計画表を作っていきます。

① 必履修科目

- ・「必履修科目」とは、卒業するまでに必ず履修しなければならないと定められた科目です。必要単位数分必ず履修又は修得してください。
- ・教育課程表の「必履修及び選択」の欄を見て「必履修」と書いてある科目が必履修科目です。
- ・卒業するまでの履修計画に必ず入れるようにしてください。
- ・一部の必履修科目「家庭総合」「情報Ⅰ」「公共」「保健」は、成人になる年度の前年度（17歳になる年度）までに履修することが原則となりますので、条件に合うように履修計画に反映させてください。既に成人になっている生徒で、「家庭総合」、「情報Ⅰ」、「公共」、「保健」が未履修の場合は、速やかに履修するようにしてください。
- ・「家庭」教科の「家庭基礎」については、原則開講しませんので「家庭総合α」「家庭総合β」の両方を必ず履修してください。
※「家庭基礎」は技能連携校から転籍した生徒向けの科目です。
- ・「保健体育」教科の「体育」については、7単位を必ず履修してください。最大8単位まで卒業認定単位数に含めることができます。
- ・「総合的な探究の時間」については、3単位を必ず履修してください。最大6単位まで卒業認定単位数に含めることができます。
- ・本校設定必履修科目の「信州学・伝統工芸」及び「ブッシュクラフト」の中から卒業年度までに必ず2単位以上履修してください（ST知立校在宅コースを除く）。
※ 詳しくは、「⑦ 信州学・伝統工芸、ブッシュクラフトについて」を参照してください。

② 選択必履修科目

- ・「選択必履修科目」とは、上記「必履修科目」と同様ですが、履修する科目を選択できる科目です。
- ・教育課程表の「必履修及び選択」の欄を見て「選択必履修」と書いてある科目が選択必履修科目です。
- ・「理科」教科については、以下のように2つの選択履修ができます。
A 「科学と人間生活」を履修し、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」のいずれか1科目を履修する。

B 「科学と人間生活」は履修せず、「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」の内3科目を履修する。

- ・「芸術」教科については、「美術Ⅰ」または「書道Ⅰ」のどちらかを履修してください。 ※ 所属校舎によりどちらか限定される場合があります。

③ 積み上げ科目

- ・「積み上げ科目」とは履修に条件があり、科目名の最後にⅠやⅡと記載されている科目です。ⅠからⅡへと継続した内容でより深い内容を学習する科目です。
- ・例として「情報Ⅰ」と「情報Ⅱ」が開講の計画をしていますが、「情報Ⅰ」は情報の見方や法律の知識を蓄積し学ぶ内容であることに対して、「情報Ⅱ」ではプログラミング実習など発展的な内容になっています。
- ・「積み上げ科目」のⅡは、選択科目になっていますので、Ⅰのみ履修して、Ⅱを履修しないことは可能です。
- ・「積み上げ科目」のⅡを履修したい場合は、自分の在籍期間を考慮し、Ⅰ→Ⅱと計画的に履修するようにしてください。同時受講はできません。

④ 分割履修科目

- ・「分割履修科目」とは、4単位科目について授業時間数が多いことから分割して履修できるようにした科目です。
- ・科目名の最後に小文字のaやbと記載されています。大文字のAやBは科目名なので間違えないようにしてください。
- ・内容的に分割しても実施できる科目なのでaから履修する必要はなく、a、bどちらからでも履修できますが、必履修科目においては最終的にa・bの両方を履修しないと、その科目を履修したことになりませんので注意してください。

⑤ 選択科目

- ・「選択科目」とは、必履修科目の他に進路選択や興味・感心などに応じて選択履修できる科目です。
- ・教育課程表の「必履修及び選択」の欄を見て「選択」と書いてある科目が選択科目です。
- ・例えば、国語の教科であれば必履修科目の他に「国語表現」・「論理国語」・「文学国語」があり、「国語表現」では実際に文章を書く時間を多く準備し、実践的でより専門的な内容を学習します。
- ・普通科以外の学科で開講する専門的な科目が多数開講されますので、興味が湧く科目を履修しましょう。
- ・「選択科目」については、2年に1回開講される科目（隔年開講）もありますので、よく考えて計画的に履修するようにしてください。

⑥ 学校設定科目

- ・「学校設定科目」は従来の科目にとらわれず、興味・関心があることを学ぶための科目になります。
- ・「教養」や「ビジネスマナー」、コンピュータスキルを身につけるコンピュータの基礎科目など、多様な科目があります。
特に「CG基礎」、「プログラミング基礎」、「クッキング・スイーツ」、の専門基礎科目は、専門コース化されている基礎科目です。
興味を持ったら、専門コースの応用科目である「I・II」を履修して、基礎的な技術を習得しましょう。
- ・中学校までの国語、数学、英語、理科、社会の学び直しができる「基礎教養」もあります。
- ・卒業単位数の74単位に含めることができる「学校設定科目」の修得単位数は20単位までです。
- ・20単位を超えて修得した単位は卒業単位数に含めることはできませんが、修得単位として認められます。全日制高等学校は通常90単位以上を修得して卒業します。興味・関心がある生徒さんは、卒業可能単位数である74単位に固守せず、たくさん学びましょう。

⑦ 信州学・伝統工芸、ブッシュクラフトについて

- ・本校では「信州学・伝統工芸」「ブッシュクラフト」科目の内、卒業時まで最低2単位を必履修としています。また最大で10単位まで履修できます。
- ・「信州学・伝統工芸」は各期に1回ずつの年2回の開講、「ブッシュクラフト」は偶数年度の9月に1回開講します。
- ・これらの科目は全て長野県南木曾町にある蘭本校を中心として行う授業となりますので、所属校舎によっては交通機関での移動が発生します。
- ・ST知立校在宅コースは「伝統工芸・信州学」を履修できますが、現地実習に参加できません。ST知立校で土曜日に体験を実施予定です。ブッシュクラフトは履修できません。

○時間割

- ・入学年度及び卒業予定年度生により、月・木曜、火・金曜日の2つのコースのどちらかに在籍することになりますので、それぞれのコース専用の時間割が存在します。
- ・2つの時間割で開講される必履修科目（学校設定科目を除く）は原則同じですが、開講期が異なります。例えば、月・木曜日コースで前期に開講する科目は、火・金曜日コースでは後期に開講します。
- ・どちらのコースでも必履修科目は、1年の間に必ず1度は開講し、選択科目は、年度で分けて開講（隔年開講）しますので、卒業までに1つのコースで全ての科目を履修することが可能です。ただし、一部の選択科目と積み上げ科目（「II」がつく科目）はどちらかのコースにしか開講しない場合があります。その「II」の科目を履修すると、所属コース以外の曜日に登校することになります。その場合は、特例としてその科目のみの受講を許可

しますが、同日の他科目を申請することはできません。

- ・学校設定科目も隔年でしか開講されない科目がありますので注意してください。
- ・水曜日は体育、学校設定科目を中心に開講します。体育を履修した生徒は水曜日でも登校するようにしてください。

※サテライト塩尻校の体育は水曜日以外に設定されています。

○受講登録

- ・受講登録とは、前期及び後期ごとに受講する科目を決め、自分で時間割を作ることです。
- ・受講登録は、前期及び後期の前に、三者面談（生徒・保護者等・教員）で決め受講申請書を提出して登録します。
- ・前期または後期の履修単位の合計は、12～13単位を目安（3年間で卒業目標時）として受講計画を立ててください。年間修得単位数の最大は原則34単位です。
- ・既に卒業単位を修得済みでも、各期において最低3単位は履修しなければなりません。
- ・受講登録をするということは、定められたスクーリングに「出席すること」を約束することです。仕事やアルバイトなどでスクーリングを欠席することがないように、事前に予定を把握して受講登録に臨みましょう。

○専門コースの受講登録

- ・専門コースは、普通科以外の専門学科（商業高校や家庭学科など）の科目が学べる本校独自の学習コースです。
- ・専門コースは、技術の習得を目指しますので、実習を中心とした内容です。したがって、専門基礎科目は各所属校で受講できますが、応用科目の「Ⅰ・Ⅱ」は担当の先生が所属する校舎で前期、後期で3日間の集中スクーリングで行います。開講校舎により宿泊を伴いますので、受講登録時には十分考慮して選択してください。

※集中スクーリングの内容や宿、場所に関しては各校に問い合わせください。

- ・実習形式の授業が中心のため、家庭への配信・授業録画はありません。
- ・受講登録時に各コースの受講登録も同時に行います。登録は前期・後期ごとに行います。各コースの履修期間は1年ですので1年間継続的に履修するようにしてください。
- ・複数の専門コースを履修することも可能です。但し、同時に複数のコースを履修することはできません。
- ・専門コースの履修には、別途交通費・宿泊費・材料費などがかかります。



ブッシュクラフト（隔年実施）
蘭本校にて

・各専門コースの開講時期と受講科目は以下の通りです。

コース名	項目	前 期	後 期
プログラミング	期間	8月19日～21日	2月24日～26日
	場所	ST知立校	ST知立校
	科目	プログラミング応用Ⅰ (15時限・2単位)	プログラミング応用Ⅱ (15時限・2単位)
	内容 (予定)	JAVAプログラミングの基礎と 応用	JAVAプログラミングで 簡単なアプリ作り
	宿泊 (予定)	東横 INN 名鉄知立駅前	東横 INN 名鉄知立駅前
	人数	8～16名	8～16名
CG	期間	8月19日～21日	2月24日～26日
	場所	ST知立校	ST知立校
	科目	CG応用Ⅰ (15時限・2単位)	CG応用Ⅱ (15時限・2単位)
	内容 (予定)	クリップスタジオの基礎と応用	クリップスタジオによる 作品制作
	宿泊 (予定)	東横 INN 名鉄知立駅前	東横 INN 名鉄知立駅前
	人数	8～16名	8～16名

コース名	項目	前 期	後 期
調理スイーツ	期間	8月19日～21日	2月24日～26日
	場所	知立校 (中部製菓専門学校)	知立校 (中部製菓専門学校)
	科目	調理・スイーツ実習Ⅰ (15時限・2単位)	調理・スイーツ実習Ⅱ (15時限・2単位)
	内容 (予定)	スイーツの基礎と応用	本格的なケーキ・お菓子作り
	宿泊 (予定)	東横 INN 名鉄知立駅前	東横 INN 名鉄知立駅前
	人数	8～16名	8～16名
ファッション	2026年度は開講しません		

○検定に挑戦してみましょう

検 定 名	受講登録する科目
全国商業高等学校協会 ビジネス文書実務検定（ワープロ検定）	ビジネス文書演習Ⅰ・Ⅱ
全国商業高等学校協会 情報処理検定（Excel 検定）	情報処理演習Ⅰ・Ⅱ

※ 各検定を受験するには10名以上の受験者がいないと受験できません。

※ 基本的にビジネス文書演習、情報処理演習のⅠとⅡを受講しないと、基本的な知識が得られないため受験希望がある生徒は各科目を履修するようにしてください。

※ 詳細や申し込みは後日、説明会を実施します。

○受講登録の基本ルール

- ・既に修得した教科・科目と同じ教科・科目は受講できません。
- ・教科・科目名にローマ数字（Ⅰ、Ⅱ）がついている場合、ローマ数字の順番通りにしか受講できません。
- ・教科・科目名に英字（a、b）がついているものは、受講する順番はありません。科目によってはa→bの順番で受講した方が、理解が進みやすい場合があります。必履修科目はa、b両方とも履修しなくてはなりません。選択科目はどちらか片方だけの履修ができます。
- ・前期（4月1日）または後期（10月1日）が始まる前であれば、受講登録の変更が可能です。但し、既に購入済みの教科書・教材等の返品はできませんので、受講登録はよく考えて計画的に行いましょう。
- ・前期（4月1日）または後期（10月1日）が始まってからの受講登録の変更はできませんが、6月または12月から開講の科目においては追加登録ができます。追加申請書を提出してください。
- ・健康診断票の提出がないと体育及び校外学習を伴う科目・特別活動の受講ができません。

<健康診断票の提出についてのお願い>

健康診断は、毎年受診することが法律で義務づけられています。医療機関で各自受診し、健康診断票を6月末までに提出してください。

転入学生は登校初日に提出できるよう入学前に予め受診してください。

○受講登録のモデルプラン（3年間で卒業） ※ST知立校在宅コースを除く

- ・3年間で卒業を目指す生徒の単位修得モデルです。数値は単位数です。
- ・単位とは、1科目合格すると取得できる数のことで、例えば「現代の国語」を合格すると、2単位取得できます。「3. 教育課程表」の「開講単位数」で確認してください。
- ・卒業年度までに74単位以上修得する必要があります。

<モデルプラン作成時の注意点>

- ・卒業年度までに必履修科目を法定標準単位数分履修していなければなりません。前籍校での履修があり、法定標準単位数分に満たない場合は再度同科目を履修してください。その結果、法定標準単位数を超えて修得しても卒業単位数に含めることができます。

① 基礎的なコンピュータスキルを身につけて卒業（推奨モデル）

履修種類	分類		科目名	1年	2年	3年
必履修 42単位	普通科目(37単位)		現代の国語など	13	13	11
	学校設定科目 (最低2単位)		信州学・伝統工芸	2		
	総合的な探究の時間(3単位以上)				2	1
選択科目 32単位	普通科目		文学国語、**IIなど	4	4	6
	学校設定科目 (18単位まで)	一般	ビジネスマナー、教養など	2	2	4
		コンピュータ	ビジネス文書演習、情報処理演習など	4	4	2
合計単位数				25	25	24

② 普通科目のみ修得で卒業

※国語・数学・英語・理科・社会の基礎学力に自信がない場合

履修種類	分類		科目名	1年	2年	3年
必履修 42単位	普通科目(37単位)		現代の国語など	11	13	13
	学校設定科目 (最低2単位)		信州学・伝統工芸	2		
	総合的な探究の時間(3単位以上)				2	1
選択科目 32単位	普通科目		文学国語、**IIなど	4	4	6
	学校設定科目 (18単位まで)	基礎教養	国語・数学・英語・ 理科・社会	6	4	
		一般	ビジネスマナー、教養など		2	4
		コンピュータ	ビジネス文書演習、情報処理演習など	2		
合計単位数				25	25	24

③ 専門コース併修で卒業（推奨モデル）

A. プログラミングコース修得

履修種類	分類	科目名	1年	2年	3年	
必履修 4.2単位	普通科目(3.7単位)	現代の国語など	1.3	1.3	1.1	
	学校設定科目 (最低2単位)	信州学・伝統工芸	2			
	総合的な探究の時間(3単位以上)			2	1	
選択科目 3.2単位	普通科目	文学国語、**Ⅱなど	2	4	8	
	学校設定科目 (1.8単位まで)	基礎教養	国語・数学・英語・ 理科・社会	4		
		一般	ビジネスマナー、教養など			4
		コンピュータ	ビジネス文書演習、情報処理演習など	2	2	
		専門コース	PG基礎、PG応用Ⅰ・Ⅱ	2	4	
合計単位数			2.5	2.5	2.4	

B. CG（コンピュータグラフィック）コース修得

履修種類	分類	科目名	1年	2年	3年	
必履修 4.2単位	普通科目(3.7単位)	現代の国語など	1.3	1.3	1.1	
	学校設定科目 (最低2単位)	信州学・伝統工芸	2			
	総合的な探究の時間(3単位以上)			2	1	
選択科目 3.2単位	普通科目	文学国語、**Ⅱなど	2	4	8	
	学校設定科目 (1.8単位まで)	基礎教養	国語・数学・英語・ 理科・社会	4		
		一般	ビジネスマナー、教養など			4
		コンピュータ	ビジネス文書演習、情報処理演習など	2	2	
		専門コース	CG基礎、CG応用Ⅰ・Ⅱ	2	4	
合計単位数			2.5	2.5	2.4	

C. 調理スイーツコース修得

履修種類	分類	科目名	1年	2年	3年	
必履修 42単位	普通科目(37単位)	現代の国語など	13	13	11	
	学校設定科目 (最低2単位)	信州学・伝統工芸	2			
	総合的な探究の時間(3単位以上)			2	1	
選択科目 32単位	普通科目	文学国語、**Ⅱなど	2	4	8	
	学校設定科目 (18単位まで)	基礎教養	国語・数学・英語・ 理科・社会	4		
		一般	ビジネスマナー、教養など			4
		コンピュータ	ビジネス文書演習、情報処理演習など	2	2	
		専門コース	クッキング・スイーツ 調理スイーツ実習Ⅰ・Ⅱ	2	4	
合計単位数			25	25	24	

D. ST知立校在宅コースのモデル

履修種類	分類	科目名	1年	2年	3年	
必履修 40単位	普通科目(37単位)	現代の国語など	13	13	11	
	総合的な探究の時間(3単位以上)			2	1	
選択科目 34単位	普通科目	文学国語、**Ⅱなど	2	4	6	
	学校設定科目 (20単位まで)	基礎教養	国語・数学・英語・ 理科・社会	4	2	
		信州学	信州学・伝統工芸	2		
		一般	ビジネスマナー、教養など	2	2	4
合計単位数			25	25	24	

○現時点の学習状況を確認しましょう！

- ・本校に入学した年月 20 年 月
 - ・入学状況 新入生 ・ 転籍 ・ 転入学 ・ 編入学
 - ・卒業目標年度 20 年 月 卒業まであと か月
 - ・修得単位数合計 単位 74 単位まであと 単位
- ※新入生は0単位、残74単位になります

○卒業までの単位修得計画を立てよう！

- ・何年度で卒業するか卒業目標年度を設定し、修得単位管理または履修計画として役立ててみよう。
- ・卒業をするには74単位以上の単位修得が必要です。74単位を超えて修得することを推奨していますので、時間が許す限り、たくさんの科目を修得しましょう。
※ ちなみに全日型高等学校は、90単位以上修得して卒業するのが一般的です。
- ・卒業単位数の74単位の含まれる学校設定教科・科目の単位数は20単位までです。
学校設定教科・科目は社会人になった時に役に立つ科目ばかりです。本校は20単位を超える単位修得を推奨しています。
- ・4年間分の単位修得計画表が記載されていますので、「3. 教育課程表」を参考に、履修もしくは修得した科目の単位数（開講単位数）を、各年度の学修期毎に記入しましょう。
- ・下から2番目の「修得単位合計」は、前期、後期ごとの単位数の合計を記入しましょう。
3年間で卒業を目指す生徒は、前期、後期ごとの「修得単位合計」の目安は12～13単位です。
- ・一番下の「累積単位数」は、その年度で修得した単位数の合計を記入してください。
3年間で卒業を目指す生徒は、1・2年目は25単位、3年目は24単位修得するのが一般的です。

それでは、次ページの単位修得計画表を作ろう！

※ 次ページの単位修得計画表を印刷するか、ダウンロードして使用してください。

単位修得計画表 (サテライト知立校在宅コースを除く)

履修制限	科目種類	教科	科目	必修修	開講 単位数	最大 修得 可能 単位数	修得した単位数 を塗り潰す □: 必修修 △: 選択必修修 ○: 選択	年度取得単位														
								全課程	1年日		2年日		3年日		4年日							
									前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期						
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	必修修	2	2	□□															
			言語文化	必修修	2	2	□□															
			論理国語 a	選択	2	2	○○															
			論理国語 b	選択	2	2	○○															
			文学国語 a	選択	2	2	○○															
			文学国語 b	選択	2	2	○○															
			国語表現 a	選択	2	2	○○															
			国語表現 b	選択	2	2	○○															
			地理・歴史	地理総合	必修修	2	2	□□														
			歴史総合	必修修	2	2	□□															
		公民	公民	必修修	2	2	□□															
			倫理	選択	2	2	○○															
			政治・経済	選択	2	2	○○															
		数学	数学 I	必修修	3	3	□□□															
			数学 II a	選択	2	2	○○															
			数学 II b	選択	2	2	○○															
			数学 A	選択	2	2	○○															
		理科	科学と人間生活	必修修	2	2	□□															
	物理基礎		選択必修修①	2	2	△△																
	化学基礎		選択必修修①	2	2	△△																
	生物基礎		選択必修修①	2	2	△△																
	地学基礎		選択必修修①	2	2	△△																
	保健体育	体育 (2単位)	必修修②	2	8	□□□□□□□□																
		体育 (集中・1単位) ②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩	必修修②	1																		
		保健	必修修	2	2	□□																
	芸術	美術 I	選択必修修③	2	2	△△																
		美術 II	選択	2	2	○○																
		書道 I	選択必修修③	2	2	△△																
		書道 II	選択	2	2	○○																
	外国語	英語コミュニケーション I	必修修	3	3	□□□																
		英語コミュニケーション II a	選択	2	2	○○																
		英語コミュニケーション II b	選択	2	2	○○																
		論理・表現 I	選択	2	2	○○																
	家庭	家庭基礎	必修修	2	2	◇◇ (転籍のみ)																
		家庭総合 a	必修修	2	2	□□																
		家庭総合 b	必修修	2	2	□□																
	情報	情報 I	必修修	2	2	□□																
		情報 II	選択	2	2	○○																
	理数	理数探究基礎	選択	1	1	○																
		理数探究	選択	2	2	○○																
	総合的な探究の時間 (2単位)			必修修④	2																	
	総合的な探究の時間 (集中・1単位)			必修修④	1	6	□□□□□□															
	専 門 科 目	専 門 科 目	商 業	ビジネス基礎	選択	2	2	○○														
				グローバル経済	選択	2	2	○○														
				マーケティング	選択	2	2	○○														
課題研究				選択	2	2	○○															
情報処理				選択	2	2	○○															
基礎教養 (数学)				選択⑤	2	10	○○○○○○															
基礎教養 (国語)				選択⑤	2		○○○○○○															
基礎教養 (英語)				選択⑤	2		○○○○○○															
基礎教養 (理科)				選択⑤	2		○○○○○○															
基礎教養 (社会)				選択⑤	2		○○○○○○															
学 校 設 定 教 科 ・ 科 目	学 校 設 定 教 科 ・ 科 目	一 般	ビジネスマナー	選択	2	2	○○															
			英会話実習 (集中)	選択	2	2	○○															
			信州学・伝統工芸	選択必修修⑥	2	10	△△○○○															
			ブッシュクラフト	選択必修修⑥	2		○○○○○															
			パソコン基礎	選択	2	2	○○															
			ビジネス文書演習 I	選択	2	2	○○															
			プレゼンテーション	選択	2	2	○○															
			情報処理演習 I	選択	2	2	○○															
			英語デザイン	選択	2	2	○○															
			データベース	選択	2	2	○○															
		教養人文	選択	1	6	○○○○○○																
		教養探究	選択	1																		
		教養自然科学	選択	1																		
		専 門 基 礎	プログラミング基礎 (PGコース)	選択	2	2	○○															
			CG基礎 (CGコース)	選択	2	2	○○															
			マーケティング・スイーツ (調理実習コース)	選択	2	2	○○															
			ハンドクラフト (アパレルコース)	選択	2	2	○○															
		検 定 対 策	ビジネス文書演習 II	選択	2	2	○○															
情報処理演習 II	選択		2	2	○○																	
P G コ ー ス	プログラミング応用 I (集中)	選択	2	2	○○																	
	プログラミング応用 II (集中)	選択	2	2	○○																	
C G コ ー ス	CG応用 I (集中)	選択	2	2	○○																	
	CG応用 II (集中)	選択	2	2	○○																	
調 理 ス イ ツ プ コ ー ス	調理スイーツ実習 I (集中)	選択	2	2	○○																	
	調理スイーツ実習 II (集中)	選択	2	2	○○																	
フ ァ シ ョ ン コ ー ス	ファッション造形実習 I (集中)	選択	2	2	○○																	
	ファッション造形実習 II (集中)	選択	2	2	○○																	
前 修 校 で 修 得 し た 教 科 ・ 科 目	前 修 校 で 修 得 し た 教 科 ・ 科 目																					
							●の 合計															
							修得単位 合計															
							果積単 位数															

単位修得計画表 (サテライト知立校在宅コース用)

履修制限	科目種類	教科	科目	必修修	開講 単位数	最大 修得 可能 単位数	修得した単位数 を塗り潰す □: 必修修 △: 選択必修修 ○: 選択	年度取得単位														
								全専校	1年目		2年目		3年目		4年目							
									前期	年度 後期	前期	年度 後期	前期	年度 後期	前期	年度 後期						
本 科 生 で 普 通 卒 業 を 目 指 す 生 徒 ・ 科 目 別 履 修 生	各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 ・ 科 目	国語	現代の国語	必修修	2	2	□□															
			言語文化	必修修	2	2	□□															
			論理国語 a	選択	2	2	○○															
			論理国語 b	選択	2	2	○○															
			文学国語 a	選択	2	2	○○															
			文学国語 b	選択	2	2	○○															
			国語表現 a	選択	2	2	○○															
			国語表現 b	選択	2	2	○○															
			地理・歴史	地理総合	必修修	2	2	□□														
				歴史総合	必修修	2	2	□□														
		公民	公共	必修修	2	2	□□															
			倫理	選択	2	2	○○															
			政治・経済	選択	2	2	○○															
		数学	数学 I	必修修	3	3	□□□															
			数学 II a	選択	2	2	○○															
			数学 II b	選択	2	2	○○															
			数学 A	選択	2	2	○○															
		理科	科学と人間生活	必修修	2	2	□□															
			物理基礎	選択必修修①	2	2	△△															
			化学基礎	選択必修修①	2	2	△△															
			生物基礎	選択必修修①	2	2	△△															
			地学基礎	選択必修修①	2	2	△△															
		保健体育	体育 (2単位)	必修修②	2	8	□□□□□□□															
			体育 (他科・1単位 選択 体育 A)	必修修②	1		□□□□□□□															
		芸術	保健	必修修	2	2	□□															
			美術 I	選択必修修③	2	2	△△															
			美術 II	選択	2	2	○○															
			書道 I	選択必修修③	2	2	△△															
			書道 II	選択	2	2	○○															
		外国語	英語コミュニケーション I	必修修	3	3	□□□															
			英語コミュニケーション II a	選択	2	2	○○															
			英語コミュニケーション II b	選択	2	2	○○															
		家庭	論理・表現 I	選択	2	2	○○															
			家庭基礎	必修修 非選択不可	2	2	◇◇(転籍のみ)															
			家庭総合 a	必修修	2	2	□□															
			家庭総合 b	必修修	2	2	□□															
			情報 I	必修修	2	2	□□															
			情報 II	選択	2	2	○○															
			理数	理数探究基礎	選択	1	1	○														
				理数探究	選択	2	2	○○														
			総合的な探究の時間 (2単位)			必修修④	2															
			総合的な探究の時間 (集中・1単位)			必修修④	1	6	□□□□□□													
		学 校 設 定 教 科 ・ 科 目	一 般	基礎教養 (数学)	基礎教養 (数学)	選択⑤	2	10	○○○○○○													
					基礎教養 (国語)	選択⑤	2		○○○○○○													
					基礎教養 (英語)	選択⑤	2		○○○○○○													
					基礎教養 (理科)	選択⑤	2		○○○○○○													
					基礎教養 (社会)	選択⑤	2		○○○○○○													
					ビジネスマナー	選択	2	2	○○													
				信州学・伝統工芸	信州学・伝統工芸	選択	2	10	△△○○○ ○○○○○													
					教養人文	選択	1		○○○○○○													
				教養探究	教養探究	選択	1	6	○○○○○○													
					教養自然科学	選択	1		○○○○○○													
				専門基礎	プログラミング基礎 (PGコース)	選択	2	2	○○													
					CG基礎 (CGコース)	選択	2	2	○○													
					マーケティング・スイーツ (調理Ⅰ/7-7)	選択	2	2	○○													
				PGコース	プログラミング応用Ⅰ (集中必修)	選択	2	2	○○													
					プログラミング応用Ⅱ (集中必修)	選択	2	2	○○													
				CGコース	CG応用Ⅰ (集中必修)	選択	2	2	○○													
					CG応用Ⅱ (集中必修)	選択	2	2	○○													
				調理スイーツコース	調理スイーツ実習Ⅰ (集中必修)	選択	2	2	○○													
		調理スイーツ実習Ⅱ (集中必修)	選択		2	2	○○															
		前 編 校 で 修 得 し た 科 目																				
		●の合計																				
									修得単位 合計													
									累積単位 数													

11. その他

○家庭学習からの登校を目指す生徒へ

本校ではARシステムを利用した遠隔授業を中心に授業を行います。よって、家庭において、または学校に登校し、タブレット・ノートパソコン等で講義の録画を視聴し「視聴報告書を提出」することにより、遠隔授業での学習を進めることもできます。しかし、遠隔授業を利用し、学習を進めている生徒においても、必要回数分のスクーリングへ出席が必要となりますので、各校に教科担当教員が移動しスクーリングを行う時間は、学校に登校してスクーリングに出席する必要があります。それが難しい生徒においては、「スクーリング補充期間（補習期間）」に行われる各校1回（2時間続きの開講の場合は2時間で1回）の補習に参加することで「スクーリング出席」として認められます。それでも出席時間が満たされない場合は、他校舎でもスクーリング補習期間中に補習を行っていますので、それに参加すれば「スクーリング出席」として認められます。ただし、校舎までの移動の費用は自費となります。

○サテライト知立校在宅コースの生徒へ

在宅コースといえども、ST知立校第3教室に登校して、登校コースと同じように学校生活ができます。家庭学習が中心のコースですが、質問がある時、学校で遠隔授業に参加したい時やビデオ学習※4がしたい時など、月曜～金曜の9：00～16：00まで第3教室に自由に登校してください。家庭では学習が進まない人が多いようです。レポート学習するだけでもいいのでぜひ第3教室を利用してください。

※4 登校して教室で遠隔授業に参加しても視聴報告書が必要です。

○SMLシステムについて

SMLシステム（StudentMypageLite）を利用することで、

- ・個人の時間割
- ・履修状況、成績確認
- ・登下校の管理
- ・メッセージの送受信

を、皆さんの持つスマートフォン・タブレット・パソコンより、いつでも確認することができます。効率的に学習を進めることができます。



研修旅行（隔年実施）

2025年度大阪：ユニバーサルスタジオ

12. シラバス

国語

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義
	■	月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
現代の国語		○	○		2	2	4	1	6	言葉による見方・考え方を働かせ効果的に表現する資質・能力を学ぶ。評論・論理的な文章の読解を中心に学習する。	東京書籍 新編 現代の国語
言語文化	○			○	2	2	4	1	6	高校国語の基礎学習。現代文・古文・漢文の基礎と常用漢字の5級を中心に学習し言語文化に対する日本語の基礎的理解を深める。	東京書籍 新編 言語文化

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。

aとbの順番は問いませんが両方受講するのが望ましい教科です。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
論理国語a			○		2	2	4	1	6	近代以降の論理的な文章及び現代の社会生活に必要とされる文章を論理的に書いたり批判的に読んだりする能力の育成を重視し学習する。	東京書籍 新編 論理国語
論理国語b				○	2	2	4	1	6	近代以降の論理的な文章及び現代の社会生活に必要とされる文章を論理的に書いたり批判的に読んだりする能力の育成を重視し学習する。	東京書籍 新編 論理国語
文学国語a	○				2	2	4	1	6	文学作品を読むことにより、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げる方法を学習する。	東京書籍 文学国語
文学国語b		○			2	2	4	1	6	文学作品を読むことにより、深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、自分の思いや考えを広げる方法を学習する。	東京書籍 文学国語
国語表現a			○		2	2	4	1	6	資料や題目から自分の考えをまとめ、文章化し的確に伝える方法を学ぶ。文章だけでなく現代コミュニケーションも含め学ぶ。	大修館 国語表現
国語表現b				○	2	2	4	1	6	資料や題目から自分の考えをまとめ、文章化し的確に伝える方法を学ぶ。文章だけでなく現代コミュニケーションも含め学ぶ。	大修館 国語表現

地理・歴史

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必履修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
地理総合		○	○		2	2	4	1	6	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境などに着目して多面的多角的に考察する。	東京書籍 地理総合 新高等地図
歴史総合	○			○	2	2	4	1	6	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、現在とのつながりなどに着目して多面的・多角的に考察する。	東京書籍 新選 歴史総合

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

公民

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
公共	○			○	2	2	4	1	6	現実社会の諸課題を公共的な空間における基本的原理を活用して考察し公正に判断する力を育てる。	東京書籍 公共

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
倫理			○		2	2	4	1	6	人間の存在や価値に関わる基本的な課題について古今東西の先哲の思想、さまざまな人生観・倫理観・世界観を学習する。	東京書籍 倫理
政治経済		○			2	2	4	1	6	現代社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方現実社会における問題を公正に判断することを方法を学ぶ。	東京書籍 政治経済

数学

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
数学 I	○			○	3	3	8	2	9	基本的な見方・考え方を働かせ、数学的に物事を考える方法を学ぶ。主に数と式、図形と計量、2次関数及びデータの分析。	東京書籍 改訂版 新数学 I

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。

aとbの順番は問いませんが両方受講するのが望ましい教科です。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
数学A		○	○		2	2	4	1	6	図形の性質、場合の数と確率についての基本的な原理・法則を理解する。数学と人間の活動の関係について認識を深める。	東京書籍 改訂版 新数学A
数学Ⅱa			○		2	2	4	1	6	式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数および微分・積分の考えについて理解し活用できるようにする。	東京書籍 新数学Ⅱ
数学Ⅱb				○	2	2	4	1	6	式、図形と方程式、指数関数・対数関数、三角関数および微分・積分の考えについて理解し活用できるようにする。	東京書籍 新数学Ⅱ

理科

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

選択必修修科目

卒業までに科学と人間生活と基礎科目1科目、もしくは基礎科目の内3科目を卒業までに履修する必要があります。 S:スクーリング R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
科学と人間生活	○			○	2	8	12	4	6	自然と人間生活、及び科学技術と人間生活との関わりについて理解を深め、科学的に探究するために基礎的な技能を身につける。	東京書籍 改訂 科学と人間生活
物理基礎		○			2	8	12	4	6	物理学が日常生活や社会とどのように関連しているかを知り、物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高める。	東京書籍 改訂 新編物理基礎
化学基礎	■	■	■	■	2	8	12	4	6	日常生活や社会との関連を図りながら、物質と変化について理解するとともに、科学的に探究するために必要な技能を身に付ける。	東京書籍 改訂 新編化学基礎
生物基礎	○				2	8	12	4	6	生物学的な見方・考え方を働かせ、生物や生物現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。	東京書籍 改訂 新編生物基礎
地学基礎		○	○		2	8	12	4	6	地球や地球を取り巻く環境に主体的に関わり科学的に探究しようとする態度と自然環境の保全に寄与する態度を養う。	東京書籍 改訂 地学基礎

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

※『科学と人間生活』と『～基礎』科目の1科目を履修するか、
『～基礎』科目から3科目選択し履修する必要があります。

保健体育

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
前期 体育 A~E (1単位)	△		△		1	10	7	-	1	卓球・バドミントン・ソフトバレーボールを中心に競技ルールの理解を深め、技術と技能の向上を楽しみながら目指す。 ※ 卒業までに7~8単位の履修が必要。 ※ 動きやすい服装・靴での参加をしてください。 ※ 開講場所により体育館シューズが必要。 ※ 前期は特別な理由が認められた場合1単位開講と集中の1単位開講合わせて半期で2単位まで同時受講ができます。 ※ 後期は特別な理由が認められた場合2単位開講と集中の1単位開講合わせて半期で3単位まで同時受講ができます。 ※ 校舎別履修可能体育科目(時間割に表記) 蘭本校 体育D 集中 塩尻校 体育E(金曜開講)集中 中津川校 体育ABC 集中 知立校 体育ABCD 集中 ※ 集中体育(1単位)は中津川(蘭合同)・塩尻・知立で補習期間中に各校の状況を見て日程を設定します。	大修館 アクティブ スポーツ総合版 大修館 新高等保健体育
前期 体育集中 (1単位)	△		△		1	5	7	-	1		
後期 体育 A~E (2単位)		△		△	2	10	11	-	2		
後期 体育集中 (1単位)		△		△	1	5	7	-	1		
保健	○			○	2	2	4	1	6		

※ 体育科目においては、スクーリング回数の減免措置はありません

※ 減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

芸術

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
美術 I	○			○	2	8	12	4	6	美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成する。	日文 高校美術
書道 I	○			○	2	8	12	4	6	書の表現の方法や形式、多様性などについて理解するとともに、書写能力の向上を図り基礎的な技能を身に付ける。	東京書籍 書道 I

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

※美術 I は、蘭本校、塩尻校、中津川校のみ開講

※書道 I は、知立校のみ開講

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
美術 II				○	2	8	12	4	6	美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を深め、生活や社会の中の美術や美術文化と深く関わる資質・能力を育成する。	日文 高校生の美術2
書道 II				○	2	8	12	4	6	書の表現の方法や形式、多様性などについて理解を深め、伝統に基づき、効果的に表現するための技能を身に付ける。	東京書籍 書道 II

※美術 II は、蘭本校、塩尻校、中津川校のみ開講

※書道 II は、知立校のみ開講

外国語

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
英語 コミュニケーションⅠ	○			○	3	12	18	6	9	基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる力を伸ばす。	東京書籍 All Aboard! English Communication I

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。
aとbの順番は問いませんが両方受講するのが望ましい教科です。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
論理・表現Ⅰ		○	○		2	8	12	4	6	基本的な語句や文を用いて、論理の構成や展開を工夫し、情報や考え気持ちなどを、伝えることができる力を伸ばす。	東京書籍 NEW FAVORITE English Logic and Expression I
英語 コミュニケーションⅡa	■	■	■	■	2	8	12	4	6	必要な情報を読み聞きし意図を把握したり概要や要点を目的に応じて捉え、情報や考え気持ちを論理的な文章で伝えることができる力を伸ばす。	東京書籍 NEW FAVORITE English Logic and Expression II
英語 コミュニケーションⅡb	■	■	■	■	2	8	12	4	6	必要な情報を読み聞きし意図を把握したり概要や要点を目的に応じて捉え、情報や考え気持ちを論理的な文章で伝えることができる力を伸ばす。	東京書籍 NEW FAVORITE English Logic and Expression II

家庭

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必履修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。家庭基礎は連携校からの転籍で必要な場合のみ臨時開講となります。
S:スクーリング R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
家庭総合a		○	○		2	4	6	2	4	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する力を育成する。	東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造
家庭総合b	○			○	2	4	6	2	4	生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する力を育成する。	東京書籍 家庭総合 自立・共生・創造

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

教育課程表に「家庭基礎」がありますが、卒業年度に技能連携校から転籍した生徒に限り受講できます。既に全籍校で「家庭基礎」を修得している生徒は家庭総合を受講することはできません。

情報

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義
		月木・火金コース合同授業
■	開講なし	

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
情報 I	○			○	2	4	8	2	4	情報セキュリティや情報デザイン、データ分析の基礎知識を持ち、現代社会にあふれる情報を的確に扱う力を伸ばす。	東京書籍 新編情報 I

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。IIがついている教科についてはIを履修した生徒でないとは選択できません。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
情報 II	■	■	■	■	2	4	8	2	4	情報 I で学んだ知識をもとに利用者や消費者ではなく、生産や制作をする立場への理解を深める高度な情報活用能力の習得を目指す。	東京書籍 情報 II

理数

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。 S:スクーリング R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
理数探求 基礎	△ 集	△ 集	△ 集	△ 集	1	1	3	1	1	数学的・理科的見解から実験・観察・データのまとめ方を学ぶ。準備された資料を基に研究の基礎を経験する。※集中教科	数研出版 理数探究基礎
理数探求	■	■	■	■	2	2	4	1	2	数学的・理科的見解から題材を決め、実験や観察を実施し、研究成果を資料にまとめ発表を行う。	数研出版 理数探究

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

商業

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

選択科目

興味・関心に合わせて受講してください。 S:スクーリング R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
ビジネス基礎	■	■	■	■	2	4	8	2	6	将来のビジネスの担い手としての意識を持たせるとともに、ビジネスに関する基礎的な知識を習得する。	実教出版 ビジネス基礎
グローバル経済	■	■	■	■	2	4	8	2	6	グローバル化されていく世界の経済の流れを理解し、ビジネス活動に活用できる知識を身に付ける。	実教出版 グローバル経済
マーケティング	■	■	■	■	2	4	6	2	6	マーケティングの具体的な内容や実践的方法について、基礎的・基本的な知識と技術を基に適切に判断できるようにする。	実教出版 マーケティング
課題研究	■	■	■	■	3	9	20	5	6	学習してきたビジネス・マーケティングの知識を生かし、地域の問題点の発見と改善協力に取り組む。	未定
情報処理	■	■	■	■	2	6	9	3	4	情報を収集・処理・分析し、表現する知識と技術を習得し、情報の意義や役割について理解する。	実教出版 情報処理

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

総合的な探究の時間

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

必修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
なるべく早めの履修が望ましい教科です。

S:スクーリング
R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
総合的な探究の時間 スポーツ探究 ルールと楽しみ方	○		○		2	4	6	2	4	世界には名称のみでルールや楽しみ方を知らない競技が多く存在する。各競技の特徴や技術を知り、参加、もしくは鑑賞できる力を伸ばす。	大修館 基礎から学ぶ スポーツ概論
総合的な探究の時間 SDGs 猫検定 生物の多様性と共存		○		○	2	4	6	2	4	自己の生活の中で興味関心を持ち・考え・判断し、生物の多様性をと共存の方法をまとめ伝えられる力を伸ばす。	ライブパブリッシング ねこ検定 公式ガイドBOOK 初 級編 新版
総合的な探究の時間 SDGs 蘭桝笠 地域の伝統文化継承	△ 集	△ 集	△ 集	△ 集	1	2	4	1	2	蘭本校の地域の伝統文化である桝笠の編み込み体験を実施し、地域の特色・価値・伝統を見つけ体験を通して継承する。	なし

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

※総合的な探究の時間の卒業認定単位は、3単位以上6単位までです。

学校設定科目 I

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義
		月木・火金コース合同授業
■	開講なし	

必履修科目

卒業までに必ず履修しなければならない教科となります。
 なるべく早めの履修が望ましい教科です。 S:スクーリング
 最大修得単位数は10単位までです。 R:レポート

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
信州学・ 伝統工芸	○	○	○	○	2※	4	8	-	4	信州と呼ばれる地域の中でも、南木曽地区を中心とした地域学習を行う。1日現地での実地研修がある。 蘭桧笠・南木曽ろくろ細工などの伝統工芸や木曽地域の歴史について学ぶ。	山川出版 長野県の歴史散歩

※ 信州学・伝統工芸科目においては、スクーリング回数の減免措置はありません

※2025年度以降の入学者は、卒業までにブッシュクラフトと合わせて2単位(1回)以上の履修が必要です。

学校設定科目

興味・関心に合わせて受講してください。
 卒業認定単位数に認められるのは計20単位までです。
 21単位以上修得することは可能ですので、たくさん履修しましょう。
 基礎教養は再修得できますが、最大修得単位数は合わせて10単位までです。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
基礎教養 国語	△		△		2※	6			6	中学校までの国語の基礎の学び直しを行う。字の書き方・漢字・四字熟語・ことわざや敬語など基本の学習をする。	東京書籍 ラスバラーニング スパイラル 一国語一
基礎教養 数学	△		△		2※	6			6	中学校まで数学の基礎の学び直しを行う。四則計算・分数・割合・図形・連立方程式・相似・平方根などの学習をする。	東京書籍 ラスバラーニング スパイラル 一数学一
基礎教養 英語		△		△	2※	6			6	中学校まで英語の基礎の学び直しを行う。品詞の種類・文法の基礎を簡単な例文をもとに理解し英語の基礎知識の学習をする。	東京書籍 ラスバラーニング スパイラル 一英語一
基礎教養 社会		△		△	2※	6			6	中学校まで社会の基礎の学び直しを行う。歴史・地理・公民の各分野における基礎知識の学習をする。	実務教育出版 2028年度版 カンタン総まとめ 一般常識&時事
基礎教養 理科	△		△		2※	6			6	中学校までの理科の基礎の学び直しを行う。化学・物理・地学・生物の各分野における基礎知識の学習をする。	旺文社 高校入試でる順ターゲット 中学理科一問一答カード

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

学校設定科目2

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

興味・関心に合わせて受講してください。 S:スクーリング
学校設定科目 卒業認定単位数に認められるのは計20単位までです。 R:レポート
 21単位以上修得することは可能ですので、たくさん履修しましょう。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
ビジネスマナー		△ 水		△ 水	2	4	6	2	6	社会人として求められる社会人基礎力マナーを学ぶ。冠婚葬祭・名刺の渡し方・食事時のテーブルマナーなど実践的な学習も行う。	新星出版 最新ビジネスマナー の基本
英語会話実習	■	■	■	■	2	8	12	-	6	英会話を中心に、外国人々とのコミュニケーションの方法を実地研修で学ぶ。また各国の特徴的なジェスチャーも学習する。	ジェイ・リサーチ 単語でカンタン!旅行英会 話 改訂版
ブッシュクラフト	△ 集		△ 集		2	8	1泊 2日	-	6	ブッシュクラフトは自然環境の中における「生活の知恵」の総称。自然の中での生活に必要な技術の修得を体験する。1泊2日の実習あり。	山と溪谷社 ブッシュクラフト入門
PG基礎	△ 水		△ 水		2	6	9	3	4	JAVA言語を通して、プログラミングの基礎を学習する。 ※プログラミングコースを履修する生徒は必ず最初に履修にしてください。	インプレス すっかりわかるJAVA入門 第4版
CG基礎	△ 水		△ 水		2	6	9	3	4	CLIP STUDIO PAINT PROを使用し、CG制作の基本的な操作を学習する。 ※CGコースを履修する生徒は必ず最初に履修にしてください。	(株)セルシス CLIP STUDIO PAINT PRO 公式ガイドブック
パソコン基礎	△ 水		△ 水		2	6	9	3	4	パソコンの仕組みや各部の名称、歴史、使用用途から興味を高め、操作方法・文書入力の基本を理解実践できることを目指す。 ※パソコン初心者向け。	実教出版 30時間でマスター Word&Excel2019
クッキング・スイーツ	△ 水		△ 水		2	6	9	-	4	器具の名前と使用方法、レシピの説明や書き方を学び、実際の調理・製菓実習を通して実践的な学習を進める。 ※調理・スイーツコースを履修する生徒は必ず最初に履修にしてください。	実教出版 イラスト調理BOOK 基 本・応用・理論
ハンドクラフト		△ 月		△ 月	2	6	9	-	4	実際に造形することの喜びや面白さを実感し洋裁技術の一部に触れ、物作りへの興味関心を高める。 ※ファッションコースを履修する生徒は必ず最初に履修にしてください。	実教出版 ファッション造形

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

学校設定科目3

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

興味・関心に合わせて受講してください。 S:スクーリング
学校設定科目 卒業認定単位数に認められるのは計20単位までです。 R:レポート
 21単位以上修得することは可能ですので、たくさん履修しましょう。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
ビジネス文書 検定演習Ⅰ	△		△		2	6	9	3	4	MicrosoftWordを通して、全国商業高等学校協会ビジネス実務検定3級の基礎を学び、日本語入力の速度向上とビジネス文書の作成の技術向上を学ぶ。	実教出版 全商ビジネス 文書実務検定模擬試験 問題集基礎から3級
ビジネス文書 検定演習Ⅱ		△		△	2	6	9	3	4	ビジネス文書Ⅰを修得済みの生徒を対象とし、全国商業高等学校協会ビジネス実務検定3級が合格できるレベルの学習を行う。	実教出版 全商ビジネス 文書実務検定模擬試験 問題集基礎から3級
情報処理 演習Ⅰ	△		△		2	6	9	3	4	MicrosoftExcelを通して、全国商業学校協会情報処理検定3級の基礎を学び、表計算ソフトの基本的な操作方法を学ぶ。	とうほう 全商情報処理検定試験パス ポート 3級 Excel2016・2019 対応(2025年度用)
情報処理 演習Ⅱ		△		△	2	6	9	3	4	情報処理演習Ⅰを修得済みの生徒を対象とし、全国商業高等学校協会情報処理検定3級が合格できるレベルの学習を行う。	とうほう 全商情報処理検定 模擬試験問題集3級 2025年度版
プレゼン テーション		△		△	2	6	9	3	4	MicrosoftPowerPointを通して、プレゼンテーションの資料作りから効果的な発表の仕方まで学び、プレゼンテーションソフトの基礎的な操作方法を学ぶ。	実教出版 30時間でマスター プレゼンテーション+ powerpoint2019
WEBデザイン		△		△	2	6	9	3	4	WEBデザインの設計に必要な知識を学びながら、HTML言語を使用して、言語レベルでホームページ作成する。	実教出版 30時間でマスター Webデザイン 改訂版
データベース	■	■	■	■	2	6	9	3	4	MicroSoftAccessを使用し、データベースの基本的な操作を学習する。	富士通 ラーニングメディア Access 2021 基礎 Office 2021/365 対応
教養 人文 色彩ワーク	△		△		1	2	4	1	2	身近な題材から興味・関心を伸ばし学びに向かう力を育てる文学、歴史、哲学、芸術を中心に学ぶ。	インプレス 8色でできる色えんぴつの上 手な塗り方&重ね方レッスンノート
教養 探究 世界遺産検定		△		△	1	2	4	1	2	身近な題材から興味・関心を伸ばし学びに向かう力を育てる一つ題材を中心に深く思考し学ぶ。	マイナビ出版 きほんを学ぶ 世界遺産100 世界遺産検定3級公式テキスト
教養 自然科学	■	■	■	■	1	2	4	1	2		

※減免後S数とは、授業に全て出席するか、録画された授業を全て視聴して視聴報告書を提出することにより減免されたスクーリング回数です。

プログラミングコース

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

学校設定科目

プログラミングコースを申請すると以下の科目の受講が確定されます。
以下の科目は学校設定科目での単位認定になります。 S:スクーリング
卒業認定単位数に認められるのは20単位までです。 R:レポート
21単位以上修得することは可能ですので、たくさん履修しましょう。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書	
	第1時間割		第2時間割									
	月木コース		火金コース									
	前期	後期	前期	後期								
プログラミング 応用 I	△	集	△	集	2	6	15	-	4	JAVA言語を使用して、基本制御構造を学習し、継承、多様性、カプセル化というオブジェクト指向の醍醐味を学ぶ。	インプレス すっきりわかるJAVA入門 第4版	
プログラミング 応用 II		△	集	△	集	2	6	15	-	4	JAVA言語を使用して、簡単なシステム、アプリ制作を行う。	インプレス すっきりわかるJAVA入門 第4版

※プログラミング応用 I を履修する条件として、PG基礎が修得済みか、履修中であることが必須です。

※プログラミング応用 II を履修する条件として、プログラミング応用 I が修得済みであることが必須です。

※プログラミングコースは、前後期とも3日間の集中講義で行われます。

2026年度はサテライト知立校にて行います。

現地集合、現地解散となりますので、注意して履修してください。

※各科目ごとに、専門コース受講料が別途2,500円がかかります。

CG(コンピュータグラフィックス)コース

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

学校設定科目

CGコースを申請すると以下の科目の受講が確定されます。
以下の科目は学校設定科目での単位認定になります。 S:スクーリング
卒業認定単位数に認められるのは20単位までです。 R:レポート
21単位以上修得することは可能ですので、たくさん履修しましょう。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書
	第1時間割		第2時間割								
	月木コース		火金コース								
	前期	後期	前期	後期							
CG応用 I	△ 集		△ 集		2	6	15	-	4	身の回りにあるデザインに注目し、CG制作に必要な知識・技能の他、多くの作品に触れ感性を磨く学習を行う。	(株)セルシス CLIP STUDIO PAINT PRO 公式ガイドブック
CG応用 II		△ 集		△ 集	2	6	15	-	4	CLIP STUDIO PAINT PROを使用してCG作品を制作する。創造力を実際の形にする力を育成する。	(株)セルシス CLIP STUDIO PAINT PRO 公式ガイドブック

※CG応用 I を履修する条件として、CG基礎が修得済みか、履修中であることが必須です。

※CG応用 II を履修する条件として、CG応用 I が修得済みであることが必須です。

※CGコースは、前後期とも3日間の集中講義で行われます。
2026年度はサテライト知立校にて行います。
現地集合、現地解散となりますので、注意して履修してください。

※各科目ごとに、専門コース受講料が別途2,500円がかかります。

調理スイーツコース

※受講するためには、別途コース料が必要になります。

記号 種類	○	開講
	△	曜日開講、集中講義 月木・火金コース合同授業
	■	開講なし

調理スイーツコースを申請すると以下の科目の受講が確定されます。

学校設定科目

以下の科目は学校設定科目での単位認定になります。 S:スクーリング
卒業認定単位数に認められるのは20単位までです。 R:レポート

21単位以上修得することは可能ですので、たくさん履修しましょう。

開講科目名	2026年度				単 位 数	法 定 S 数	授 業 総 数	減 免 後 S 数	R 数	科目概要	教科書	
	第1時間割		第2時間割									
	月木コース		火金コース									
	前期	後期	前期	後期								
調理スイーツ 実習Ⅰ	△	集	△	集	2	6	15	-	4	スイーツ作りの基本的な技術を体験を通して学ぶ。アイシングとマジパンの造形を通してケーキデコレーションと絞りの技術を学ぶ。	講談社 ケーキデコレーション の教科書	
調理スイーツ 実習Ⅱ		△	集	△	集	2	6	15	-	4	スイーツ作りの基本的な技術を体験を通して学ぶ。クリーム作り、ナッペと絞り技術修得を通してケーキデコレーションの技術を理解する。	地球の歩き方 世界のお菓子図鑑

※2026年度の調理スイーツコースは、製菓(スイーツ)の内容になります。

※調理スイーツ実習Ⅰを履修する条件として、クッキング・スイーツが修得済みか、履修中であることが必須です。

※調理スイーツ実習Ⅱを履修する条件として、調理スイーツ実習Ⅰが修得済みであることが必須です。

※調理スイーツコースは、前後期とも3日間の集中講義で行われます。

2026年度は上級校の中部製菓専門学校にて行います。

現地集合、現地解散となりますので、注意して履修してください。

※各科目ごとに、専門コース受講料が別途2,500円がかかります。

14. 使用教科書等一覧

2026年度 緑誠蘭高等学校 教科書・補助教材一覧								
科目種類	教科	科目	発行者		教科書			
			番号	略称	記号	番号	教科書名	
普通 科目	国語	現代の国語	002	東書	現国	2901	新編現代の国語	
		言語文化	002	東書	言文	2901	新編言語文化	
		論理国語	002	東書	論国	701	新編論理国語	
		文学国語	002	東書	文国	701	文学国語	
		国語表現	050	大修館	国表	701	国語表現	
	地理・歴史	地理総合		002	東書	地総	2901	地理総合
				046	帝国	地図	703	標準高等地図
		歴史総合	002	東書	歴総	2901	歴史総合	
	公民	公共	002	東書	公共	2901	公共	
		政治・経済	002	東書	政経	701	政治・経済	
		倫理	002	東書	倫理	701	倫理	
	数学	数学Ⅰ		002	東書	数Ⅰ	2905	改訂版 新数学Ⅰ
				002	東書	数Ⅰ	2906	改訂版 新数学Ⅰ 解答編
		数学Ⅱ		002	東書	数Ⅱ	717	新数学Ⅱ
				002	東書	数Ⅱ	718	新数学Ⅱ 解答編
		数学A	002	東書	数A	2905	改訂版 新数学A	
			002	東書	数A	2906	改訂版 新数学A 解答編	
	理科	科学と人間生活	002	東書	科人	2901	改訂 科学と人間生活	
		物理基礎	002	東書	物基	2902	改訂 新編物理基礎	
		化学基礎	002	東書	化基	2902	改訂 新編化学基礎	
		生物基礎	002	東書	生基	2902	改訂 新編生物基礎	
		地学基礎	002	東書	地基	2901	改訂 地学基礎	
	保健体育	体育	050	大修館	—	—	アクティブスポーツ総合版2024	
		保健	050	大修館	保体	50902	新高等保健体育 改訂版	
	芸術	美術Ⅰ	116	日文	美Ⅰ	703	高校美術	
		美術Ⅱ	116	日文	美Ⅱ	702	高校生の美術2	
		書道Ⅰ	002	東書	書Ⅰ	2901	書道Ⅰ	
		書道Ⅱ	002	東書	書Ⅱ	701	書道Ⅱ	
	外国語	英語コミュニケーションⅠ	002	東書	CⅠ	2901	All Aboard! English CommunicationⅠ Revised	
		英語コミュニケーションⅡ	002	東書	CⅡ	701	All Aboard! English CommunicationⅡ	
		論理・表現Ⅰ	002	東書	論Ⅰ	2901	NEW FAVORITE English Logic and ExpressionⅠ Revised	
	家庭	家庭基礎	002	東書	家基	2901	家庭基礎 自立・共生・創造	
		家庭総合	002	東書	家総	2901	家庭総合 自立・共生・創造	
	情報	情報Ⅰ	002	東書	情Ⅰ	2901	新編情報Ⅰ	
		情報Ⅱ	002	東書	情Ⅱ	701	情報Ⅱ	
	理数	理数探求基礎	104	数研	理探	702	理数探求基礎	
総合的な探究の時間(前期)		050	大修館	保健体育	C7075	基礎から学ぶスポーツ概論		
総合的な探究の時間(後期)		—	ライフ・パブリッシング			ねこ検定 公式ガイドBOOK 初級編 新版		

2026年度 緑誠蘭高等学校 教科書・補助教材一覧

専 門 科 目	商業	ビジネス基礎	007	実教	商業	7901	ビジネス基礎 新訂版
		グローバル経済	007	実教	商業	734	グローバル経済
		マーケティング	007	実教	商業	718	マーケティング
		情報処理	007	実教	商業	7906	情報処理 新訂版 Prologue of Computer
学 校 設 定 教 科 ・ 科 目	一般	基礎教養（数学）	002	東書	—	—	ラスパ ラーニング・スパイラル ーベーシック32ー 国語
		基礎教養（国語）	002	東書	—	—	ラスパ ラーニング・スパイラル ーベーシック32ー 数学
		基礎教養（英語）	002	東書	—	—	ラスパ ラーニング・スパイラル ーベーシック32ー 英語
		基礎教養（理科）	—	旺文社	—	—	高校入試でる順ターゲット 中学理科一問一答カード
		基礎教養（社会）	—	実務教育出版	—	—	2028年度版 カンタン総まとめ 一般常識&時事
		ビジネスマナー	—	新星出版	—	—	最新ビジネスマナーの基本
		信州学・伝統工芸	—	山川出版社	—	—	長野県の歴史散歩
		ブッシュクラフト	—	山と溪谷社	—	—	ブッシュクラフト入門
		パソコン基礎	007	実教	—	—	30時間でマスター Word&Excel2019(Windows10対応)
		ビジネス文書演習Ⅰ	007	実教	—	—	全商ビジネス文書実務検定模擬試験問題集基礎から3級
		プレゼンテーション	007	実教	—	—	30時間でマスター プレゼンテーション+PowerPoint2019
		情報処理演習Ⅰ	—	とうほう	—	—	全商情報処理検定試験パスポート 3級 Excel2016・2019対応 (2025年度用)
		WEBデザイン	007	実教	—	—	30時間でマスター Webデザイン 改訂版
		データベース	—	富士通ラーニングメディア	—	—	Access 2021 基礎 Office 2021/365 対応
	教養人文	—	インプレス	—	—	8色でできる色えんぴつのお上手な塗り方&重ね方レッスンノート	
	教養探究	—	マイナビ出版	—	—	きほんを学ぶ世界遺産100<第4版> 世界遺産検定3級公式テキスト	
	教養自然科学	—	恒星社厚生閣	—	—	天文宇宙検定公式テキスト4級 星博士ジュニア 2023~2024年版	
	専門基礎	プログラミング基礎（PGコース）	—	インプレス	—	—	すっきりわかるJAVA入門 第4版
		CG基礎（CGコース）	—	セルシス	—	—	CLIP STUDIO PAINT PRO 公式ガイドブック 改訂3版
		クッキング・スイーツ	007	実教	—	—	イラスト 調理BOOK 基本・応用・理論
		ハンドクラフト（ファッションコース）	007	実教	家庭	705	ファッション造形基礎
	検定対策	ビジネス文書演習Ⅱ	007	実教	—	—	全商ビジネス文書実務検定模擬試験問題集基礎から3級
		情報処理演習Ⅱ	007	とうほう	—	—	全商情報処理検定模擬試験問題集3級 2025年度版
	PGコース	プログラミング応用Ⅰ（集中合宿）	—	インプレス	—	—	すっきりわかるJAVA入門 第4版
		プログラミング応用Ⅱ（集中合宿）	—	インプレス	—	—	すっきりわかるJAVA入門 第4版
	CGコース	CG応用Ⅰ（集中合宿）	—	セルシス	—	—	CLIP STUDIO PAINT PRO 公式ガイドブック 改訂3版
		CG応用Ⅱ（集中合宿）	—	セルシス	—	—	CLIP STUDIO PAINT PRO 公式ガイドブック 改訂3版
	調理スイーツコース	調理スイーツ実習Ⅰ（集中合宿）	—	講談社	—	—	ケーキデコレーションの教科書 ナッペと絞りの無限アレンジ
		調理スイーツ実習Ⅱ（集中合宿）	—	地球の歩き方	—	—	世界のお菓子図鑑: 113の国と地域&日本47都道府県のローカルおやつを食の雑学とともに解説
	ファッションコース	ファッション造形実習Ⅰ（集中合宿）	—	—	—	—	—
		ファッション造形実習Ⅱ（集中合宿）	—	—	—	—	—